

団体・家族用

小枝のアートフレーム

場所	団体：クラフト室、実習室 家族：サービスセンター前		
時間	1時間00分～1時間30分		
値段	料金表参照		
季節	年間	人数	各部屋 席数 48
準備物	【利用者】 ぞうきん、絵の具を拭きとる布（少々） 新聞紙、活動に適した服装 【自然の家】 材料：剪定バサミ・麻ひも・アクリル絵の具、パレット、筆		

プログラムの概要・ねらい

所内の林を歩いてフレームにできそうな小枝をみつけてきて、小枝の特徴を生かして加工し作品を作る。また、素材を探しに林へ出かけることで、自然に親しむ事のできる活動である。

①準備

団体：材料とクラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付で受け取る。※材料数を確認する。
窓を開け、部屋の換気を十分に行う。新聞紙を机の上に敷く。
家族：材料をサービスセンター受付にて購入し、備品を借りる。新聞紙を机の上に敷く。

②実施の流れ

【時間】

- 0:00 どのような絵にするか、およその構想を練る
見本を参考に、枝の太さや大きさや形を自由に考える
集める枝の長さや大きさなどを考える→小枝は20～30本程度（写真①）
- 0:10 使用する枝を集めにフィールドに行く→フレームの構想に合わせて、枝の太さを考えて集める。（雨天のときには、事前に小枝を集めておくといい）
- 0:40 板を作る
 - ・絵の具で板を塗る
 - ・板目が見えるように布で拭き取る（写真②）
 フレームの位置を考えて小枝を切る
フレームの位置を決め、吊るす紐の位置と固定する穴の位置決めて穴あける（写真③）
※穴を開けるときには指をさしたりしないように安全に気をつける。
開けた穴に麻ひもを通す（写真④）
- 1:10 小枝を固定する。（小枝をきつめに締めてから固定すると作業しやすい）
- 1:20 吊す紐をつけて完成（写真⑤）
- 1:30 片付けて終了

①



②



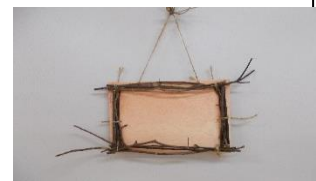
③



④



⑤



③後片付け

団体：工具等を元へ戻し、電動工具のコンセントを抜く。
ぞうきんと備え付けの掃除用具を使い、掃除をする。※机と床の水拭きを必ず行う。
（掃除の仕方についてはクラフト室の掲示参照）
工具、部屋等の破損があった場合は、サービスセンター受付へ申し出る。
クラフト室倉庫の鍵、余った材料はサービスセンター受付へ返却する。
家族：机の上に敷いた新聞紙を木くずと一緒にゴミ箱へ捨て、机の上をきれいにする。
借りた備品をサービスセンター受付に返却する。